

失語症言語訓練用 絵カード訓練機

失語症者への言語訓練を目的とした「絵カード訓練機 ActVoice」と「絵カード ActCard」です。言語聴覚士による絵カードを使用した言語訓練を補助したり、失語症者自身による病室や自宅での言語訓練を補助します。

- (独法) 新エネルギー・産業技術総合開発機構：21年度福祉用具実用化開発助成事業
 - 千葉県：ちば・戦略的デザイン活用塾21年度コンサルティング・プログラム事業
 - 経済産業省：22年度中小企業等の研究開発力向上及び実用化推進のための支援事業
- 開発協力 村西幸代 国保直営総合病院 君津中央病院リハビリテーション科 言語聴覚士
古川大輔 国保直営総合病院 君津中央病院リハビリテーション科 言語聴覚士
黒岩眞吾 千葉大学 大学院 融合科学研究科 情報科学専攻 教授
坂野博行 ちば・戦略的デザイン活用塾 (坂野博行デザイン室)
- 協力 特定非営利活動法人 全国失語症友の会連合会
木村逸子 新宿区障害者福祉センター 言語聴覚士
野副めぐみ 特定非営利活動法人和音 言語聴覚士
宮田睦美 あきしま相互病院 言語聴覚士
山本弘子 府中療育センター 言語聴覚士

ActVoice®

特長

所定の位置に絵カードを置くことにより、直後や一定時間後に各種ヒントや答えを自動発声

黄色ボタンを押すと各種ヒントを発声

緑ボタンを押すと答えを発声



評価リモコンは6段階(2段階)評価を記録することが可能

操作リモコンは本体の4種類押しボタンと同じ操作が可能

赤ボタンを押すと音声を録音

青ボタンを押すと直前に録音された音声を再生

※ 完成予想図

絵カードを利用した多機能な言語訓練装置です。カードをセットすると、裏面のバーコードを読み取り、各種ヒントや答えの音声再生されます。失語症者の発声を簡単な操作で録音・再生が可能です。日時や操作履歴・録音などの記録をSDカードに保存でき、パソコンでのデータ処理が可能です。本機を使用した長期的な訓練経過などについて、評価・研究が可能となります。家族の写真を貼り付けたりイラストを描いたりして、簡単な操作でカードを自作できます。これまで発売してきた「絵カード2001」も本機で使用可能です。 ※ 一部は別売のバーコードシールを貼り付ける必要があります。

今後予告なく変更になることがあります。価格についてはお問い合わせください。

ActVoice：2011年5月発売予定

ActCard®



特長

アクトカードはこれまで弊社発売の「絵カード2001」に替わる新製品で、イラスト面はカラーとなり、2500~3000枚予定で構成されます。高齢者の日常会話でよく使用される語彙の訓練をすることもできます。①親密度順 ②カテゴリー順 ③五十音順での並べ替えが可能です。2011年より300種類単位(巻)で、順次発売予定です。

今後予告なく変更になることがあります。

ActCard (第1巻)：2011年2月発売予定